



1/目を赤く充血させ熱い戦いを繰り広げる二頭の牡牛 2/観客向けに牛を引きまわす勢子の柿木敏由貴さん 3/青空と白樺美林に囲まれた会場に集まった1,000人の観客 4/平庭高原つつじまつりで大黒舞を舞う仲町東通り子供会の児童 5/平庭高原に咲き乱れるレンゲツツジ

平庭高原で牛たちの 熱い戦いが開幕

平庭高原闘牛場で6月11日に平庭闘牛大会つつじ場所が開催。市内外から訪れた約千人の観客は、牛たちの取り組みに熱い声援をおくりました。

当日は2歳から9歳までの22頭の牡牛による取り組みが11番行われました。序盤は若い牛たちが初土俵とは思えない堂々とした闘いを披露。終盤の1トンを超える牛たちの取り組みでは、貫禄のある立ち振る舞いと、唸り声をあげた熱い闘いに、会場は驚きの声と大きな拍手に包まれました。

次回の平庭闘牛大会は8月20日の白樺場所です。

また同日は、平庭中継基地駐車場では平庭高原つつじまつりが開催。オープニングセレモニーの餅まきを皮切りに、ツツジの苗木プレゼント、青空カラオケ大会、泉ヒデ子さん・内田かおるさんのミニコンサートなどが行われました。少し肌寒い気温でしたが、満開のツツジと日本一の白樺美林に囲まれ会場は大いに賑わいました。



商品を紹介する地域おこし協力隊の志水さん

「白樺の一滴」
 リニューアル
 一瓶に込めた
 自然の恵み

わがやのアイドル
 ふじさわのそみちゃん
 藤澤 希翠 (2カ月)
 藤澤 洋子さんの長女 (門前)



未就学の子ども、もしくはペットの写真を募集しています。写真に必要事項(氏名、年齢、性別、住所、申込者との続柄)を添えて、久慈市役所「広報くじ担当」まで郵送、または直接お持ちください。写真は掲載後にお返します。

6月11日に白樺樹液飲料「白樺の一滴」がデザインを新たにリニューアル販売を開始しました。山形町と葛巻町にまたがる「日本一の白樺美林」を有する久慈平庭県立自然公園。この美しいシラカバを地域資源として活用した商品です。白樺樹液はミネラルを多く含むため、保存や加工が難しく研究とさまざまな工夫を重ね待望の商品化。白樺樹液に含有される成分には、利尿作用や新陳代謝を促す効果があり、生活習慣病に良いとされています。 平庭山荘 ☎72-2700